



「母さんの味」を次世代に CO₂42%削減を目標に掲げる

今回は、株式会社ますやみその舩本憲司さん、村田頼弘さんに、脱炭素経営に向けた取り組みについてお話をうかがいました。

ますやみそは、2024年2月にSBT(※)中小企業版の認証を取得しました。取得のためには、企業活動で排出しているCO₂を算出し、毎年4.2%以上の削減を目安として5～10年先の目標設定が必要です。ますやみそでは、2030年までに2022年度基準で42%のCO₂削減を掲げました。

認証取得後、工場の電力を環境負荷の少ないものに切り替え、また、送風機省エネルギーの採用、高効率ボイラーの優先運転、保温カバーの施工によるエネルギー使用量削減など、工場のエネルギー効率を高める対策を行いました。その他、窓の遮熱性向上対策を行うことで空調負荷低減を行いました。焼山工場では電力使用量の見える化を行い、従業員にCO₂排出量削減を意識づけました。本社や営業所は、空調の適切な運用を従来以上に実施しています。営業車については、エコドライブの推進による燃料消

費量の削減、低燃費車両への転換を随時進めています。

今回のSBT認証取得の過程において、省エネに繋がる取り組みがCO₂排出量の削減に直結することが分かり、環境に対する全従業員の意識が飛躍的に向上したそうです。前述の取り組みを継続し実行していくことで、2030年までに会社全体のCO₂排出量1,490.90t-CO₂(2022年対比42%減)の達成を目指しています。

私たちの暮らしに不可欠な食品事業者の取り組みについて、関心を持ち、買う、選ぶことで一緒にCO₂削減を目指しましょう。※SBT (Science Based Targets) 認証とは

パリ協定と整合性のある温室効果ガス排出削減目標を立てていることを示す国際認証。SBTi (SBT イニシアチブ) によって認定されている。(脱温暖化センターひろしま)



賞状を持つ園尾福山市公衛協会長



は、バラをテーマにした講演や

市民の手で「100万本のバラのまち」を築き上げてきた福山市で、5月18日から24日にかけて「第20回世界バラ会議福山大会

多くの人が来場され、バラ公園や市民・学校によるバラ花壇の視察ツアーや専門家による講義、関連イベント「ROSE EXPO FUKUYAMA 2025」で

福山市が感謝状を授与

福山市公衛協が世界バラ会議に貢献

60年以上にわたり、

2025」が開催され

ました。世界28カ国か

ら723人が参加する

とともに、県内外から

多くの人が来場され、

バラ公園や市民・学校

によるバラ花壇の視察

ツアーや専門家による講義、関連イベント「ROSE EXPO FUKUYAMA 2025」で

は、バラをテーマにした講演や

実演、ファッションショーなどが開催され、盛況のうちに閉会しました。

世界バラ会議の開催にあたり、準備や環境の整備、開催運営への協力が評価され、7月に福山芸術文化ホールリーデンドームで開催されたお礼の会において、福山市長から福山市公衆衛生推進協議会に特別感謝状が授与されました。

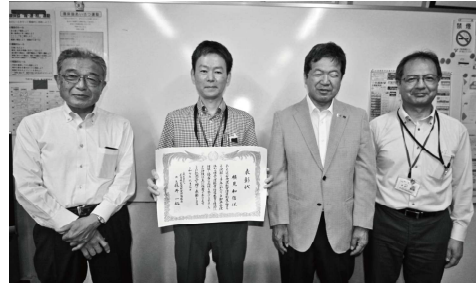
今後とも、行政・団体・住民が一体となって、地域コミュニティを盛り上げる公衛協であり続けることを期待します。(地域活動支援センター)

令和7年度優良安全運転管理者表彰

この度、当協会の横見和信総務課長が、一般社団法人広島県安全運転管理協会から、令和7年度優良安全運転管理者として表彰されました。横見課長は、安全運転管理者として協会内で安全運転の重要性を周知し、交通事故防止に努めてきました。その成果が認められ、今回の表彰に至りました。

当協会は業務で車両を日々使用しますが、今回の表彰を受け、一層安全運転に取り組んでまいります。

(経営管理センター)



日本赤十字社金色有功章授与

この度、当協会は長年にわたり献血活動に取り組んだことが高く評価され、日本赤十字社から「金色有功章」を授与されました。

当協会は、今後も献血をはじめとする社会貢献活動に、積極的に取り組んでまいります。



子ども服の無料譲渡会を開催します

【開催日時】 令和7年9月27日(土)、28日(日) 10:00～16:00

【場所】 カインズ広島LECT店(広島市西区扇2丁目1-45)

【対象サイズ】 新生児～120cm

※サイズアウトした子ども服を回収します。洗濯済みで、傷や汚れのないものをお願いいたします。(体操服、下着、靴下、水着、布おむつ、制服、おもちゃ、靴、バッグ、雑貨は回収できません。)

【同時開催】「目からウロコのお洗濯講座」①11:00～②14:00～

もっと早く知れたかった、目からウロコの裏ワザ。

これを知れば、明日から毎日の洗濯が楽しくなるはず!!

定員10名、45分間、両日2回開催します。

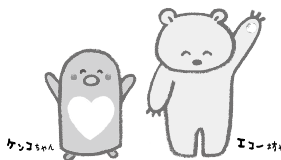
【主催】 脱温暖化センターひろしま

【後援】 広島県

お申込みはこちらから



令和7年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、令和7年度で66回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として、地域社会に役立てられています。

環境・健康募金
総額(円)

18,087,870円
(令和7年7月末実績)



環保協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

【学習教材貸出事業】

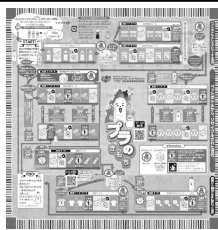
環境づくりや健康づくりに関する各種グッズの貸出をしています。貸出グッズの一覧は、当協会ホームページからご覧いただけます。
(<http://www.kanhokyo.or.jp>)

NEW

プラのきもちゲーム

PETとして誕生した参加者が、ペットボトルの一生を体験するすごろくゲームです。

(提供：総合地球環境学研究所)



市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町		
安芸高田市	678,200	38.2
東広島市		
三原市	1,086,220	74.8
世羅町	140,180	19.1
尾道市	1,887,400	45.3
福山市	6,850,500	82.3
府中市		
神石高原町		
三次市		
庄原市		
その他	60,453	99.9
合計	18,087,870	40.8

市町別一覧表

※この表は、令和7年7月末日現在、各市町公衛協から募金委員会に報告のあった募金額を記載しています。